

第481号 (令和6年11月17日)

◎第524回例会

第49回 岡山産科婦人科学会 総会ならびに学術講演会
(「岡山県産婦人科専門医会」と合同開催)

日時：令和6年11月17日(日) 9時55分～16時40分
場所：岡山県医師会館 三木記念ホール

<プログラム>

9:55	開会
10:00-11:40	一般講演 (第1群、第2群)
12:00-13:00	ランチョンセミナー
13:05-13:20	総会
13:30-14:30	スポンサードセミナー
14:40-15:40	【特別講演】
15:50-16:40	一般講演 (第3群)
16:40	閉会

※母体保護法指定医師の更新の為の出席回数にカウントされます。

【特別講演】 14時40分～15時40分

講師：富山大学医学部 産科婦人科学講座 教授 中島 彰俊 先生
演題：「母体の安全と妊娠高血圧症候群(HDP)

～HDP 妊婦の well-being 改善のために我々は何をすべきか～」

※【特別講演】をご受講された場合、母体保護法指定医師の更新の為の出席回数にカウントされます。

◎第525回例会予告

日時：令和7年1月19日(日) 午後1時～(予定)
場所：岡山県医師会館 三木記念ホール
講師：東京大学大学院医学系研究科 産婦人科学講座
教授 廣田 泰 先生
演題：「生殖医療の保険適用拡大による影響と課題」

◎保険だより

- #1 子宮頸管ポリープ切除術を算定した日には、頸管粘液採取あるいは腔洗浄は算定できませんのでご注意ください。
- #2 子宮頸部の病理組織診における免疫染色病理組織標本作製(その他)の算定はCIN2(中等度異形成)以上が適応です。疑い病名あるいは単なる異形成は適応外ですのでご注意ください。
- #3 腔洗の算定について：
 - ・外来患者において性器出血、帯下増加をきたしうる産婦人科的な疾患(例えば膣炎、頸管カタル、子宮出血、出血性子宮腔部びらん等)があれば算定することができます。
 - ・初診日に限っては産婦人科内診行為が必要とされる場合は認められます。
 - ・「子宮体癌」単独病名では算定不可、「子宮出血」等の出血が判る病名記載が必要。
 - ・子宮頸管ポリープ切除術等、子宮腔部組織採等、コルポスコピー等と同時に算定できません。
- #4 不妊治療時の超音波検査の回数を目安(原則)について：
 - ・自然周期の場合(タイミング法、人工授精(ALH)) 1周期1回
 - ・排卵誘発剤使用時(排卵障害、ART) HCG注のみ：1周期2回、経口剤：1周期3回、注射液：1周期3回
 - ・卵巣過剰刺激症候群の場合：さらに2回程度(妥当注記必要)
 - ・凍結胚移植：1周期2回
- #5 「卵巣癌の疑い」単独病名での諸検査(超音波検査、腫瘍マーカー等)は算定不可。診断名の根拠となる実態病名(例えば卵巣腫瘍等の確定病名)が必要。また「卵巣腫瘍」単独病名での腫瘍マーカーの算定は不可。
- #6 「腔部(子宮腔部)」と「腔」の部位の区別が不十分と考えられるレセプトが見られます。別部位であることを確認の上レセプトを作成願います。

◎妊産婦死亡例調査について

「妊産婦死亡例登録、調査」(妊産婦死亡とは妊娠の期間及び部位に関係なく、妊娠またはその管理に関連した、あるいはそれらによって悪化したすべての原因による妊娠中または分娩後42日以内における女性の死亡をいいます。)
死亡例発生の都度、速やかに岡山県産婦人科医会までご連絡下さいますようお願い申し上げます。

◎おぎゃー献金について

プラスチック製の暖かみのある素敵な献金箱が出来ました。ご希望の方は当支部へお申し込み下さい。
かねてよりご協力願っております「おぎゃー献金」の入金には直接持参して下さるか、便利な中国銀行の振込用紙をご利用下さい。
(振込用紙、献金袋、受領証並びに感謝シールは当支部にございます)